

明日から中間考査

…前期中間考査にむけて

6月6日(火)から前期中間考査が始まります。学習の準備はもちろんですが、定期考査を受考するにあたっての心構えを確認しておきましょう。

- ・チャイムで考査開始および終了。
(早めに着席すること。号令は不要)
- ・考査は途中退出できない。
- ・不正行為は絶対にしない。
(疑わしい行為もしないように)
- ・机上是筆記用具のみにする。
(筆入れや考査に関係のないものは机上に置かない。ティッシュは中身のみ。)
- ・机の中には何も入れない。
(「何も」)
- ・鞆はふたを閉めて椅子の下に置く。
(通路をあける)
- ・携帯電話の電源を切って鞆の中へ。
(マナーモードも不可)
- ・その他、監督の先生の指示に従うこと。

先週の学年集会でも話された通り、1年生で学習していることがそのままセンター試験などの入学試験の出題範囲なのです。

「赤点を取らない」などという低い目標ではなく、「受験勉強をしている」という強い気持ちで学習に取り組みましょう。

前期中間考査時間割

※登校時間はいつもどおり 8:10 です。

	1	2	3
6/6 火	コミュ英 Lis (60 分)	世界史 B (50 分)	生物基礎 (50 分)
6/7 水	現代文 (50 分)	数学 I ① (80 分)	
6/8 木	古典 (50 分)	現代社会 (50 分)	数学 I ② (80 分)
6/9 金	化学基礎 (50 分)	英語表現 Lis (50 分)	避難訓練 LHR

OB・OG座談会

…先輩から学ぶ学校生活と受験勉強

先週の放課後、OB・OG 座談会が実施されました。今回協力してくれたのは北海道大学、小樽商科大学、北海道教育大学に在学中の本校卒業生たちです。

講演会ではなくインタビュー中心に会話を進める座談会形式だったので、より具体的な内容も聞けたようです。

北海道教育大学および小樽商科大学ブースに参加した1年生のレポートを掲載します。パネラーとして今年の春卒業した先輩が北海道教育大学からは2名、小樽商科大学からは3名が参加してくれました。

A組 Sさん(北海道教育大学)

先輩達の話聞いて、授業にしっかり集中して、自分で勉強する時間を見つけていくことの大切さがわかった。模試の活用方法や、センター試験、2次試験の勉強法も聞けて、勉強になった。大学は自分の興味のある分野を勉強できて、楽しいところだということがわかったので、自分が行きたい大学へ行けるように、今頑張りたい。

F組 O君(小樽商科大学)

今回の座談会で一番学んだことがあります。それは「普段の授業の重要性」です。3人のOB・OG全員が普段の授業をしっかり受けるのが大事とおっしゃっていました。やはり、普段の授業がとても大事だと改めて知れたので、これから、普段の授業を真剣にしっかり受け、先輩方に一歩でも近づけられるようにがんばりたいです。

今後の予定

6/6(火)～9(金)前期中間考査・保護者懇談
6/6(火)いじめ調査アンケート
6/12(月)札幌医科大学医学部長講演会
6/16(金)コ・メディカル講演会
6/20(水)・21(木)球技大会